

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	仙台白百合女子大学
設置者名	学校法人 白百合学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
人間学部	人間発達学科 心理福祉学科 健康栄養学科 グローバル・スタ ディーズ学科		16 単位	-	-	16 単位	13 単位	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本学ホームページに掲載 URL: https://sendai-shirayuri.ac.jp/
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	仙台白百合女子大学
設置者名	学校法人 白百合学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学園ホームページに公表 <http://shirayuri-gakuen.ac.jp/data/index.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別		前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
1	非常勤	弁護士	2015.7.24- 2025.7.23	法務
2	非常勤	社会福祉法人役員	2020.1.1 2024.12.31	医療・福祉従事者の 視点からの助言
(備考) *非常勤 理事の任期は5年である 1. については、2020.7.24-2025.7.23の任期で、再任されている。				

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	仙台白百合女子大学
設置者名	学校法人 白百合学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>科目担当教員へ「授業の目的(ディプロマ・ポリシーとの関連)」「授業の概要」「授業の受け方・勉強の仕方」「受講に当たってのルール」「授業計画と予習・復習の内容及び必要な時間」「評価方法(テスト・レポート・課題等へのフィードバックも含む)」等を明記するよう依頼し、ホームページの公開及び授業での配付を行っている。なお、作成スケジュールは下記の通り。</p> <p><作成過程></p> <p>① 2月上旬、教務課より教員にシラバス作成依頼の案内</p> <p>② 2月下旬、シラバス提出締切</p> <p>③ 提出締切後、教務課より第三者チェックの依頼</p> <p>④ 3月中旬、第三者チェックの結果に基づきシラバス作成者に修正依頼</p> <p>⑤ 3月下旬、修正シラバスの提出締切</p> <p><公表></p> <p>4月初旬公開</p>	
授業計画書の公表方法	本学ホームページによる公表 : https://sendai-shirayuri.ac.jp/faculty/syllabus/html/syllabus/html/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学修成果の把握は、進級システムを設けている。各学年で定められた修得単位数またはGPAに満たない学生に対し、学科長、アドバイザー等による個別面談にて進級指導を行っている。また、GPA制度を導入しており、ホームページ記載の「履修方法及び単位認定等に関する規程」第21条において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価は学期末に行われる、ただし、2学期以上にまたがる科目については、その科目が完了した時点でされる。 ・成績は、各授業の到達目標に基づいて、100点を満点とした素点で評価される。 ・素点に基づき、評価の区分、およびグレードポイント(GP)を次のように定める。 <p>「S」 4 90点以上</p> <p>「A」 3 80点～89点</p> <p>「B」 2 70点～79点</p> <p>「C」 1 60点～69点</p> <p>「F」 0 60点未満</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前項で定めたGPに基づき、その平均値を求めたものをGPAとし、その学生の総合的な成績評価として用いている。 	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各科目の評価はGrade Point (GP) に変換され、単位数によって重みづけられた平均値であるGPA (Grade Point Average) の算出に用いられる。</p> <p>GPA 算出式</p> $\text{GPA} = \frac{(\text{GP} \times \text{単位数}) \text{ の合計}}{\text{単位数の合計}} \quad (\text{小数点以下第 3 位を四捨五入})$ <p>GPA の種類</p> <p>(1) 通算 GPA 入学年度から当該年度・学期までの GPA</p> <p>(2) 年度 GPA 当該年度の GPA</p> <p>(3) 学期 GPA 当該学期の GPA</p> <p>なお、科目の性質上、GPA の算出にふさわしくない一部の科目については、GPA の算出から除外される。</p> <p>上記算出に基づき、進級指導システムにおいて規定単位以下または GPA2.00 以下の学生は、学年末に個別面談による進級指導が各学科により実施される。</p> <p>また、前年度の GPA に基づき 2 年から 4 年生の成績優秀者へ学業成績優秀者奨励金を給付している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>本学ホームページによる公表</p> <p>https://www.sendai-shirayuri.ac.jp/faculty/pdf/unit_recognition_rule_2019.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>(1) 建学の精神に則り、カトリック及びキリスト教について理解しており、その精神に基づいた世界観や人間観及び知識・能力を身につけていることを学位授与とする。</p> <p>(2) 建学の精神に則り、全面的・調和的に発達した人間性や幅広い教養と豊かな感性を持ち、創造力、判断力、実践力を有するとともに、人間の真の幸福・平和・福祉に貢献できる女性となることを学位授与の条件とする。</p> <p>(3) 人間として提供する人間の理解や援助に関する専門的知識と社会の変化に積極的に対応しえる判断力・思考力・実践力を持っていることを学位授与の条件とする。</p> <p>なお、卒業認定は、卒業判定教授会の議を経て学長が行う。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>本学ホームページによる公表</p> <p>https://sendai-shirayuri.ac.jp/faculty/msg.html</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	仙台白百合女子大学
設置者名	学校法人 白百合学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://shirayuri-gakuen.ac.jp/data/pdf/bs02.pdf
収支計算書又は損益計算書	http://shirayuri-gakuen.ac.jp/data/pdf/financial02.pdf
財産目録	http://shirayuri-gakuen.ac.jp/data/pdf/inventory02.pdf
事業報告書	http://shirayuri-gakuen.ac.jp/data/pdf/project02.pdf
監事による監査報告(書)	http://shirayuri-gakuen.ac.jp/data/pdf/audit02.pdf

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 本学ホームページに掲載 https://sendai-shirayuri.ac.jp/info/juaa.html
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 本学ホームページに記載 https://sendai-shirayuri.ac.jp/info/juaa.html
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 人間学部
教育研究上の目的（公表方法：本学ホームページによる公表） https://sendai-shirayuri.ac.jp/faculty/msg.html
（概要） 人間学部は、本学の教育理念であるキリスト教精神に基づく「人間の理解と援助」「社会変化への積極的対応」を実現するために、人間・人間の営為・人間社会の多元的な教育研究を行い、各々の領域でリーダーシップを発揮できる女性の育成を目的としている。
卒業の認定に関する方針（公表方法：本学ホームページによる公表） https://sendai-shirayuri.ac.jp/faculty/msg.html
（概要） (1) 建学の精神に則り、カトリック及びキリスト教について理解しており、その精神に基づいた世界観や人間観及び知識・能力を身につけていることを学位授与とする。 (2) 建学の精神に則り、全面的・調和的に発達した人間性や幅広い教養と豊かな感性を持ち、創造力、判断力、実践力を有するとともに、人間の真の幸福・平和・福祉に貢献できる女性となることを学位授与の条件とする。 (3) 人間として提供する人間の理解や援助に関する専門的知識と社会の変化に積極的に対応しえる判断力・思考力・実践力を持っていることを学位授与の条件とする。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：本学ホームページによる公表） https://sendai-shirayuri.ac.jp/faculty/msg.html
（概要） 本学のディプロマ・ポリシーに掲げるカトリック・キリスト教精神に基づく世界観や人間観及び幅広い教養と専門的知識の修得のために、以下の方針に基づき人間学部のカリキュラムを編成する。 (1) 本学の教育目標に基づく学びとして、学科の枠を超えて学部共通科目を設置する。この学部共通科目には、建学の精神に関する科目、基礎教育科目、教養共通科目、グローバル化に関する科目、キャリア科目を置く。この科目群の中に、本学の初年次教育の主要な科目を配置し、キリスト教学や基礎教育科目としての基礎ゼミ、日本語表現、情報科目等を必修とする。(2) 人間・文化・自然に対する幅広い知識と素養を身に付けるための教養共通科目には、人文科学、社会科学、自然科学（健康スポーツ領域を含める）からなる科目を置き、多様かつ総合的な理解力を培う学びを進める。また、グローバル化に関する科目には、英語等外国語を学ぶ科目に加えて国際関係や異文化理解に関わる科目を置く。(3) 各学科には、学科の専門分野を学び、専門的な知識・技能を習得するための専門科目を体系的に置き、併せて資格取得のための諸課程を設置する。また、所属学科以外の専門分野を学ぶことができるように、関連科目として他学科に専門科目の一部を提供する。(4) 演習・実習、フィールドワーク、海外研修、留学、インターンシップ等、学内外での体験・実践を通じて能動的・自律的に学修する機会を設ける。(5) 学生の主体的な学修を進めるために、履修順序、内容レベル、時間割編成に配慮し、少人数のクラス編成及びきめ細かな授業の展開・方法を図る。(6) 学部共通科目及び専門科目等すべての科目について、学生の学修が適切に進むように、各科目の到達目標に基づいて学生の知識・技能等の能力を総合的に評価する。
入学者の受入れに関する方針（公表方法：本学ホームページによる公表） https://sendai-shirayuri.ac.jp/admission/enroll_accept.html

(概要)

本学の教育理念を理解し、本学での勉学に強い意欲を持ち、将来の自分に対するビジョンを描きそれを実現する努力のできる者、また、他者との交流や地域社会にも関心を持ち、大学内外のボランティアや文化・スポーツなどの活動に積極的に関わることのできる豊かな人間性と総合性のある学生を求める。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：本学ホームページに掲載

https://sendai-shirayuri.ac.jp/guide/issue_corner.html

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
人間学部	—	25人	12人	14人	人	人	51人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計
人			119人				119人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：ホームページに掲載 https://sendai-shirayuri.ac.jp/guide/teachers_gyoseki.html					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
人間学部	285人	222人	77.9%	1,170人	948人	81.0%	15人	1人
合計	285人	222人	77.9%	1,170人	948人	81.0%	15人	1人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人間学部	181人 (100%)	3人 (1.7%)	166人 (91.7%)	12人 (6.6%)
合計	181人 (100%)	3人 (1.7%)	166人 (91.7%)	12人 (6.6%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>学生は履修科目登録日までに、学年始めのガイダンスやシラバス（授業概要）を参考にして授業に出席しつつ、履修する授業科目を決める。</p> <p>本学の授業科目の履修は「大学設置基準」（文部科学省）に定められた単位制に基づいて行われる。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>成績評価は学期末に行われる、ただし、2 学期以上にまたがる科目については、その科目が完了した時点で行われる。</p> <p>成績は、各授業の到達目標に基づいて、100 点を満点とした素点で評価する。素点に基づき、評価区分及びグレードポイントを定める。</p> <p>卒業の認定は、卒業判定教授会の議を経て学長が行う。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	G P A 制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
人間学部	人間発達学科	124 単位	○・無	48 単位
	心理福祉学科	124 単位	○・無	48 単位
	健康栄養学科	124 単位	○・無	48 単位
	グローバル・スタ ディーズ学科	124 単位	○・無	48 単位
G P A の活用状況（任意記載事項）		公表方法： https://sendai-shirayuri.ac.jp/info/bursary.html 「学業成績奨励金」		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法：URL:本学ホームページに記載 https://sendai-shirayuri.ac.jp/laboratory/index.html</p>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
人間学部 (1年)	人間発達学科 心理福祉学科 グローバル・ス タディーズ学科	740,000円	240,000円	240,000円	維持費
	健康栄養学科	740,000円	240,000円	250,000円	施設設備費 維持費
人間学部 (2~4年)	人間発達学科 心理福祉学科 グローバル・ス タディーズ学科	740,000円	0円	370,000円	施設設備費 維持費
	健康栄養学科	740,000円	0円	390,000円	施設設備費 維持費
人間学部 (1~4年)		0円	0円	30,000円	休学中の在籍料 半期

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 各学科における授業の補いや、様々な勉強会の開催を支援している。4月及び9月にカリキュラムや講義に対する不安要素を減らすべく履修相談を実施している。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 大学生活では、将来を見据えて目標を持ち、人生設計すなわちキャリアデザインを形成することが大切である。キャリアセンターでは、3年生の前期から各種ガイダンスを実施しており、学科担当制による専任スタッフやキャリアカウンセラーが、学生の進路や、就職・就職活動における疑問や不安などの相談に随時応じている。 仙台白百合女子大学の学生として、また、卒業後の社会人として必要な基礎力や人間力を身に付けられるよう、一人ひとりの夢や希望を大切にしながら、学生のキャリアデザイン構築を支援している。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 心身の健康保持・増進については、有資格の専任職員が保健室を担当し、校医とともに学生の健康に配慮し、毎年学年始めに健康診断を実施している。学生相談室は、臨床心理士等の専任教員と非常勤のカウンセラーが担当している。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：大学ホームページ URL https://sendai-shirayuri.ac.jp
